

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

(1) 現状分析

中心市街地の商業について、平成9年の小売業商店数（市全域に占める割合）は466店（19.5%）で10年後の平成19年には374店（18.0%）と92店減少しており、市全域に占める割合も低下しています。また、販売額（市全域に占める割合）についても、平成9年では46,736百万円（19.4%）で平成19年には27,521百万円（12.7%）となり10年間で41.1%の販売額が減少し、市全域に占める割合も大幅に低下しており、郊外店の立地から相対的にも中心市街地の商業機能の吸引力が低下しています。

加えて、空き店舗数についても、第1期計画策定前の平成18年度から平成23年度にかけて増加しており、近年は改善の方向で推移していますが、平成18年度と比較をすると、依然として高い水準にあります。

市民アンケートの結果からは、中心市街地の不足している商業施設として映画館、劇場、レストラン、カフェ、生活雑貨店、ホームセンター等を挙げられており、市民ニーズと中心市街地で提供するサービスのミスマッチがあると考えられます。

また、第1期計画の商業の活性化に当たっては、商店街をひとつのショッピングモールと見立て、西門前地区、道場門前地区を西の核、中市地区を東の核と位置付けるとともに、JR山口駅への通りをシンボル軸と位置付け、東西核、東西に伸びるアーケード、シンボル軸による「2核十字型モール構想」を基本として整備を進めてきました。その中で、東の核としてマルシェ中市、和楽の咲都、西の核としてどうもんパークを整備し一定の成果が発現していますが、商店街通行量の数値目標達成には至っておらず、同アンケートでの滞在時間1時間30分未満の方の割合が5割を超えている状況から、東西軸および南北軸を中心に魅力を向上させていくことにより全体の回遊性を高めていく必要があります。

(2) 商業の活性化のための事業の必要性

上記から、第1期計画での投資効果を面的に波及させていくためには、中心市街地の活性化の阻害要因となっている空き店舗に対して、市民ニーズに沿ったテナントを誘致していく必要があります。

また、街なか居住の促進と店舗の更新をあわせて行うことで相乗効果が期待され、中心市街地の立地や資源を活かした魅力的なイベントを定期的で開催することで、様々な世代の方に来街いただき、楽しい時間を共有してもらう必要があります。

これらのことから、次の事業は、本計画の目標である「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」「まちの定住人口を増やす」の3つの視点から中心市街地の活性化を図る上で必要性が高く、中心市街地での商業の活性化のための事業として、基本計画に位置付けます。

(3) フォローアップの考え方

フォローアップについては、毎年度末に基本計画に位置付けた取組みの進捗状況の調査を行い、状況に応じて事業の促進などの改善を図ります。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 中心市街地情報提供事業</p> <p>○内容 中心市街地の情報を発信する事業</p> <p>○実施時期 平成19年度～</p>	山口市	<p>中心市街地活性化協議会及びまちづくり関係者と連携し、定期的に広報誌（くる～ニャッ！やまぐち）を発行する事業です。中心市街地内の様々な取り組みや、魅力情報等を広く市民に対して発信する事業で、来街機会の創出や意識啓発を図ります。これらことから「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>	<p>○支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 平成26年度～</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 中市町1番地区優良建築物等整備事業(再掲)</p> <p>○内容 共同住宅、商業施設、空地等を整備する事業</p>	<p>一般社団法人 山口市 中市町1番地区 優建事業組合</p>	<p>中市地区において、商業施設、共同住宅等の整備を行います。</p> <p>中心商店街の東に位置する当該地区において、来街者のニーズに適合した商業施設やまちの豊かさを享受できる利便性の高い住宅を供給することにより、中心商店街の魅力の向上やまちなか居住の促進を図ります。これらことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの定住人</p>	<p>○支援措置の内容 社会資本整備総合交付金(優良建築物等整備事業)</p> <p>○実施時期 平成25～27年度</p>	

○実施時期 平成 25～27 年 度		口を増やす」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業です。	
○事業名 米屋町東地区 優良建築物等 整備事業（再 掲）  ○内容 高齢者向け共 同住宅、商業施 設、空地等を整 備する事業  ○実施時期 平成 26～27 年 度	米屋町 東地区 まちづ くり協 議会	米屋町東地区において、商業施設、 デイサービス、高齢者向け賃貸住宅、 サービス付き高齢者向け住宅等の整 備を行います。  中心商店街の東に位置する当該地 区において、来街者のニーズに適合し た商業施設や高齢社会に対応した施 設や住宅を供給することにより、中心 商店街の魅力の向上やまちなか居住 の促進を図ります。これらのことから、 「まちに来る人を増やし、楽しん でもらう」、「まちの定住人口を増や す」を目標とする、中心市街地の活 性化に必要な事業です。	○支援措置の 内容 社会資本整備 総合交付金（優 良建築物等整 備事業）  ○実施時期 平成 26～27 年 度
○事業名 あきないのま ち支援事業  ○内容 中心商店街の 空店舗を活用 し開業する個 人・法人を支援 する事業  ○実施時期 平成 20 年度～	山口市	中心商店街内の空き店舗への新規 開業希望者に対して出店時の店舗改 装費等の支援を行います。来街者のニ ーズに適合した商業施設（飲食業、小 売業、サービス業等）等の出店を促進 し、まち全体の魅力向上やにぎわいの 創出を図ります。これらのことから、 「まちに来る人を増やし、楽しんでも らう」、「まちの新陳代謝を図り、活 力を高める」を目標とする中心市街地 の活性化に必要な事業です。	○支援措置の 内容 社会資本整備 総合交付金（優 良建築物等整 備事業と一体 の効果促進事 業）  ○実施時期 平成 25 年度～
○事業名 にぎわいのま ち支援事業  ○内容 中心商店街が 行うイベント を支援する事	山口市	商店街組合等が中心商店街で行わ れる来街者ニーズにあったイベント、 地域の活性化や波及効果があるイベ ントを自ら企画立案し、評価の高いイ ベントについてその実施主体に対し て支援を行います。これらのイベント を実施することにより、中心商店街の イメージアップや買物以外の来街機	○支援措置の 内容 社会資本整備 総合交付金（優 良建築物等整 備事業と一体 の効果促進事 業）

業 ○実施時期 平成 21 年度～		会を創出することで中心商店街の集客を促進します。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。	○実施時期 平成 25 年度～	
○事業名 中心市街地活性化事業  ○内容 中心商店街の活力向上や活性化を支援する事業  ○実施時期 平成 25 年度～	山口市	中心商店街の空き店舗や空き空間を活用して、個性あるイベントを行います。各商店街や百貨店、大学、高校などと協力、連携を行いながらイベントを進めることにより、まちの活力の向上や関係者相互の連携を図ります。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。	○支援措置の内容 社会資本整備総合交付金（優良建築物等整備事業と一体の効果促進事業）  ○実施時期 平成 25 年度～	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業  
該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 まちなかサポートセンター事業  ○内容 まちなかサポートセンターを運営する事業  ○実施時期 平成 24 年度～	山口市 商店街 連合会	中心商店街内のイベント開催、空き店舗情報、求人情報、開業支援等の相談窓口を一本化した、まちなかサポートセンターの運営を行います。窓口を一本化したことにより相談者へ出店やイベント開催のトータル的なサポートにより、利用者のニーズに合った情報提供が可能となります。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。		

<p>○事業名 アートふる山口開催事業</p> <p>○内容 一の坂川沿い及び豎小路周辺で開催される芸術をテーマとしたイベント</p> <p>○実施時期 平成8年度～</p>	<p>アートふる山口実行委員会</p>	<p>山口のまちの良さを再発見し、魅力を引き出し後生に伝えることを目指して毎年開催されるイベントです。文化・伝統・歴史的背景を山口に住む人々、特に若者たちに再発見、再認識してもらい、誇りのもてる山口のまちづくりにつなげていくことを目的とし、地域資源を生かした企画を行うことにより、地域内外の交流と活性化が図れます。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 HOLA!やまぐちスペインフィエスタ事業</p> <p>○内容 「スペイン」をキーワードに開催されるイベント</p> <p>○実施時期 平成20年度～</p>	<p>やまぐちスペインフィエスタ実行委員会</p>	<p>スペインパンプローナ市と姉妹都市提携をしており、歴史的にもサビエルが布教を行ったこともあり、中心商店街を舞台にスペインにちなんだイベントを実施しています。各商店街と百貨店が連携し、中心市街地が一体となって、まち全体をステージとする回遊型イベントを実施することにより、まちの魅力向上やにぎわいの創出を図ります。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 山口緑のフェスタ事業</p> <p>○内容 「都市緑化月間」に行う緑化活動</p> <p>○実施時期 平成24年度～</p>	<p>山口市都市緑化祭実行委員会</p>	<p>都市の緑化及び都市公園の整備の推進を目的に、家庭や地域、公園などの緑化の促進を積極的に進めることによって、緑豊かな美しいまちづくりの推進や、緑の保全・創出を目的とする事業です。 イベントを実施することにより、交流機会の創出や新たな来街者の増加を図ります。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>	<p>市補助金</p>	

<p>○事業名 Halloween 仮装パレード事業</p> <p>○内容 仮装して参加するイベント</p> <p>○実施時期 平成20年度～</p>	<p>サークルセブン</p>	<p>誰でも気軽に仮装して参加できるイベントを実施しています。商店街内を練り歩き、コンテストもあわせて実施します。中心商店街全体をステージとした、多世代が参加することができるイベントを行うことにより、まちの魅力向上やにぎわいの創出を図ります。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 商店街職場体験事業</p> <p>○内容 小学生を対象に職場体験を実施するイベント</p> <p>○実施時期 平成22年度～</p>	<p>サークルセブン</p>	<p>小学生たちが、「商品販売」「商品整理」「商品づくり体験」などの「お仕事」を体験します。体験を通して商店街や各個店の魅力を発見してもらうとともに、中心商店街の若手経営者と大学生が連携し、一体となって事業を進めることにより、交流機会の創出や新たな来街者の増加を図ります。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 「日本のクリスマスは山口から」事業</p> <p>○内容 「日本のクリスマス発祥の地」という本市固有の歴史を活用したイベント</p> <p>○実施時期 平成20年度～</p>	<p>日本のクリスマスは山口から実行委員会</p>	<p>「日本のクリスマス発祥の地」という本市固有の歴史を活用し、集客性のあるイベントを開催することから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>	<p>市補助金</p>	

<p>○事業名 中心商店街イルミネーション事業</p> <p>○内容 12月に商店街全体をイルミネーションで飾りつけ、雰囲気づくりをする事業</p> <p>○実施時期 平成20年度～</p>	<p>各商店街</p>	<p>中心商店街が冬の風物詩として、新たな魅力的商業空間の創出を目的とした取り組みであることから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 山口祇園祭り</p> <p>○内容 山口市で約550年続く伝統的な祭事</p> <p>○実施時期 約550年前から</p>	<p>祇園祭振興会</p>	<p>1369年（応安2年）に大内弘世公が京都の祇園社（現在の八坂神社）を市内竪小路に勧請し、1459年（長祿3年）大内教弘の代に水の上に社地を移したときに京都の祇園祭をとりいれた祭礼が始まりとされる伝統的なお祭りであり、山口三大祭りのひとつに数えられています。約550年続く歴史ある山口祇園祭りを中心市街地で実施し、各地域や事業者が参加することにより、事業者の地域への浸透やにぎわいの創出が図られます。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 山口七夕ちょうちんまつり</p> <p>○内容 数万個の紅提灯を中心商店街及び周辺に飾りつけて行う祭事</p>	<p>ふるさとまつり実行委員会</p>	<p>室町時代、山口を治めていた大内盛見が父母の冥福を祈るため、竹笹の上に高澄籠を灯したのが山口七夕ちょうちんまつりの始まりです。それが町の家々のお盆行事となり、やがて提灯へと変わっていきました。山口三大祭りであるちょうちんまつりの開催による集客効果やにぎわいの創出と、商店街をあげて提灯の飾り付けを実施することにより、連携</p>	<p>市補助金</p>	

<p>○実施時期 約 450 年前から</p>		<p>の強化が図られます。これらのことから「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 山口天神祭</p> <p>○内容 山口市で約 390 年続く伝統的な祭事</p> <p>○実施時期 約 390 年前から</p>	<p>古熊神社</p>	<p>1618年（元和4年）に毛利秀就公が、社殿を今の古熊の地に遷座したことを契機に始まった奉納行事を由来とし、400年近く続くお祭りです。参勤交代を模した備立行列や、それに続く御神幸行列が練り歩き、山口三大祭のひとつに数えられています。</p> <p>天神祭を中心市街地で開催することにより、集客効果やにぎわいの創出が図られます。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 市民総踊り「やまぐちMINAKOIのんた」開催事業</p> <p>○内容 音楽に合わせて中心商店街を練り歩くイベント</p> <p>○実施時期 昭和39年～</p>	<p>ふるさとまつり実行委員会</p>	<p>毎年1000人以上の参加者が、「大内の殿様」の音頭に合わせて中心商店街を練り歩きます。市民総踊りの開催による集客効果やにぎわいの創出、参加事業者の地域への浸透効果が図られます。これらのことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>	<p>市補助金</p>	
<p>○事業名 東日本復興イベント事業</p> <p>○内容 東北産の特産品販売や物販、</p>	<p>商店街</p>	<p>東日本大震災被災地の地域資源を活用したイベントや風評被害を払拭するための特産品のPR・販売を行います。被災地支援と来街者の増加が図られることから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な</p>		



<p>チャリティー活動</p> <p>○実施時期 平成 24 年度～</p>		<p>事業です。</p>		
<p>○事業名 冬の山口デー 開催事業</p> <p>○内容 商店街による 販促イベント</p> <p>○実施時期 明治 42 年度～</p>	<p>山 口 市 商 店 街 連 合 会</p>	<p>各商店街が一体となり、多彩なイベントを点在的に開催することにより、商店街の新たな魅力発信やにぎわいの創出が図られることから「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 共通駐車サービス券システム事業</p> <p>○内容 中心商店街での買い物に応じて駐車料金を割り引く事業</p> <p>○実施時期 平成 12 年度～</p>	<p>株 式 会 社 街 づ くり 山 口</p>	<p>中心商店街での買い物に応じて共通駐車サービス券を発行(2,000円以上の買い物で1時間無料券を1枚発行)し駐車料金を割り引く事業であり、平成12年度の事業開始から共通駐車サービス券の取り扱い枚数は伸びており多くの方に利用されていることから引き続き取り組んでいくこととします。</p> <p>また、平成15年3月から山口市コミュニティバス乗車券としても利用できるようになっています。</p> <p>中心商店街へ車やコミュニティバスで来街される方への利便性及びサービスの向上が図られることから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 山口市中心市街地活性化対策資金融資</p>	<p>山 口 市</p>	<p>中心市街地への事業者の新規出店や事業活動の増大等を図ることを目的とした制度融資です。「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」</p>		

<p>○内容 低利融資制度 の運用</p> <p>○実施時期 平成12年度～</p>		<p>を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 「山口街中」運 営事業</p> <p>○内容 中心商店街の ホームページ 「山口街中」を 運営する事業</p> <p>○実施時期 平成22年度～</p>	<p>山口市 商店街 連合会</p>	<p>中心商店街の店舗情報や旬なイベント情報をホームページによりリアルタイムに発信します。商店街の魅力向上やにぎわいの創出につながることから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		
<p>○事業名 中心市街地活 性化人材育成 事業</p> <p>○内容 これからのま ちづくりの担 い手を育成す るための事業</p> <p>○実施時期 平成21年度～</p>	<p>山口市</p>	<p>中心市街地内で事業を営まれている方や今後まちづくりの担い手になる方を対象に、実践的な人材育成研修を行います。個々の魅力の向上や地域内のネットワークを強化することで、中心市街地全体の魅力向上や次世代の人材確保を図ります。これらことから、「まちに来る人を増やし、楽しんでもらう」、「まちの新陳代謝を図り、活力を高める」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業です。</p>		